記 者 発 表 資 料

平成２１年　２月　２日
東北地方整備局
東　北　運　輸　局
(社)東北経済連合会

「出前説明会 in福島」開催！

～ 東北国際物流戦略チーム、第２回目の出前説明会を開催 ～

２月５日（木） 福島市東部勤労者研修センター　研修室

東北国際物流戦略チーム（事務局：東北地方整備局、東北運輸局、（社）東北経済連合会）では２月５日（木）、「出前説明会 in福島」を福島市内の福島工業団地（福島市東部勤労者研修センター）で開催します。
東北地域で発生・消費されるコンテナ貨物の多くは、京浜港等で取り扱われており、物流コストの増大等が課題となっております。
「出前説明会」は、東北の港湾の利用拡大を目的に、東北地域内の立地企業を対象として開催してまいります。

【出前説明会 概 要 】
◆日時：平成２１年　２月　５日（木）　１３時３０分～１４時３０分
◆場所：福島市東部勤労者研修センター　研修室
（福島県福島市岡島字段橋１０－４）
◆説明会次第
１．主催者あいさつ
２．福島県の港湾サービスについて
３．東北地方の国際物流の現状について
・東北のコンテナ航路状況
・東北港湾のサービス紹介
４．転換（成功）事例紹介
５．質疑

＜添付資料＞
○外貿コンテナ貨物の自地域港湾利用率【資料－１】
○出前説明会実施イメージ【資料－２】
○開催場所案内図【資料－３】

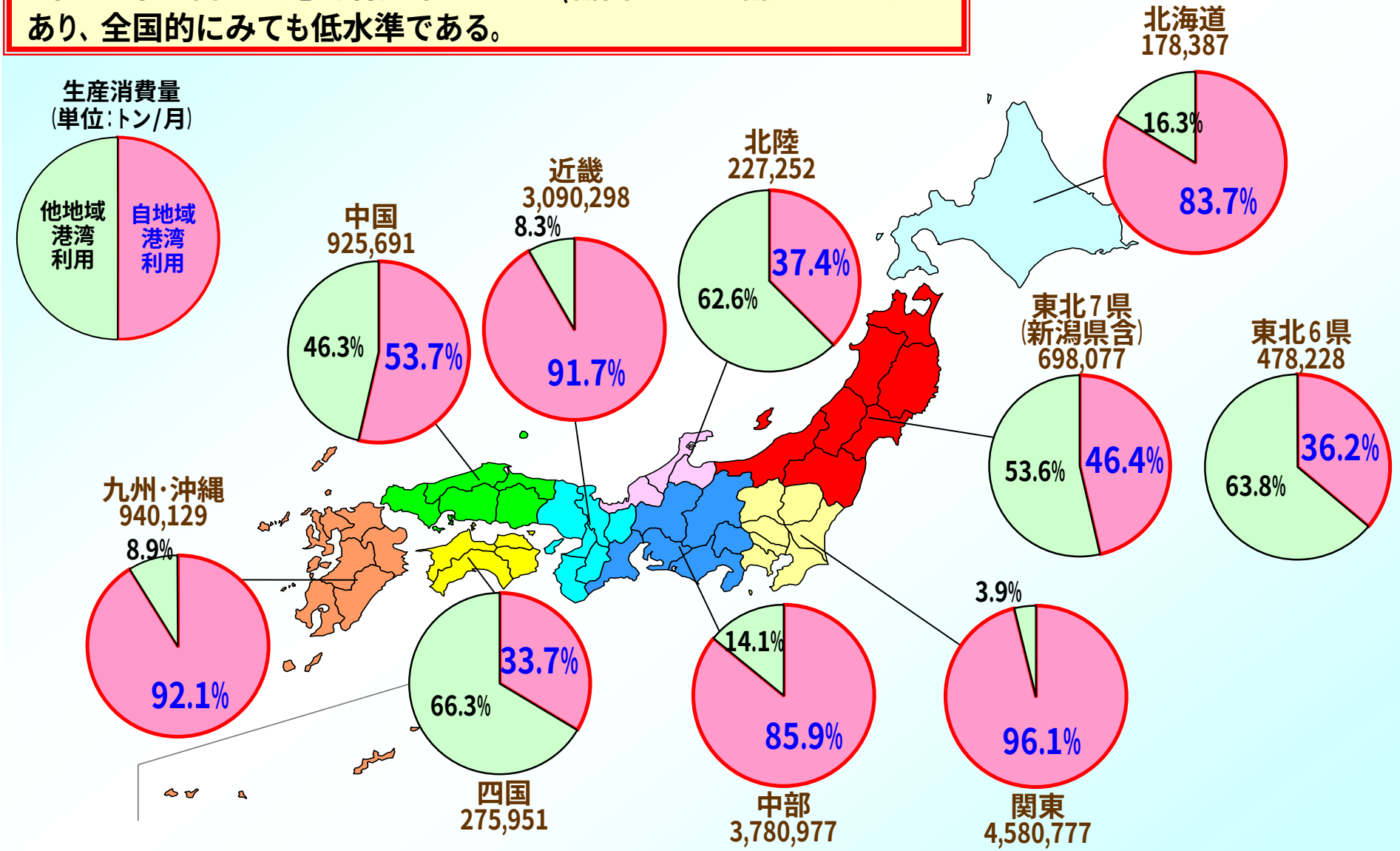
＜取材＞
○当日は、報道記者席を用意しております。
○説明会終了後、出席企業との懇談会を行いますが、企業情報を取り扱うため“非公開”とさせていただきます。

＜発表記者会＞
宮城県政記者会、福島県政記者会、東北電力記者会、東北専門記者会

【問い合わせ先】　国土交通省 東北地方整備局 港湾空港部 港湾計画課
電話０２２－７１６－０００５
港湾計画課　課　長　笠原（かさはら）　薫（かおる）
課長補佐　晴山（はれやま）　真澄（ますみ）

【資料－1】外貿コンテナ貨物の自地域港湾利用率

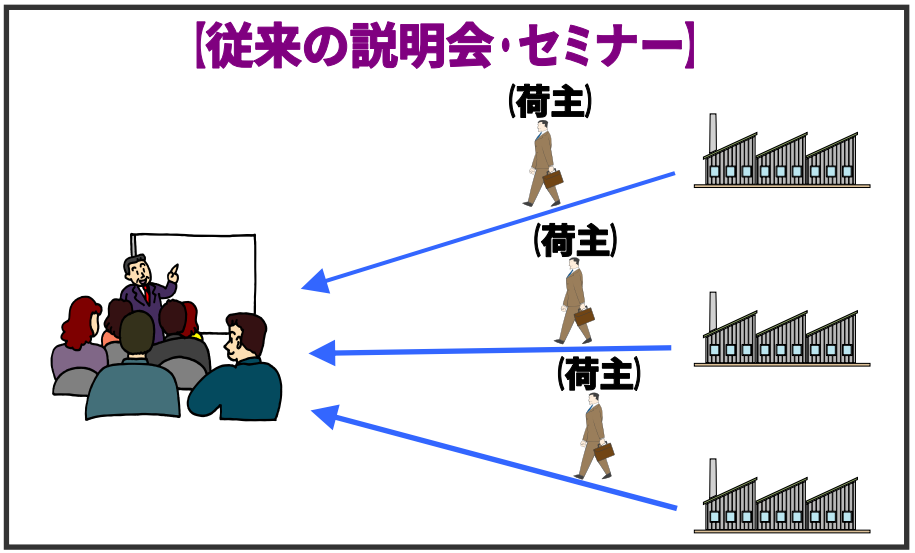
・東北7県の自地域港湾利用率は46.4%(輸出32.1%、輸入57.7%)であり、全国的にみても低水準である。

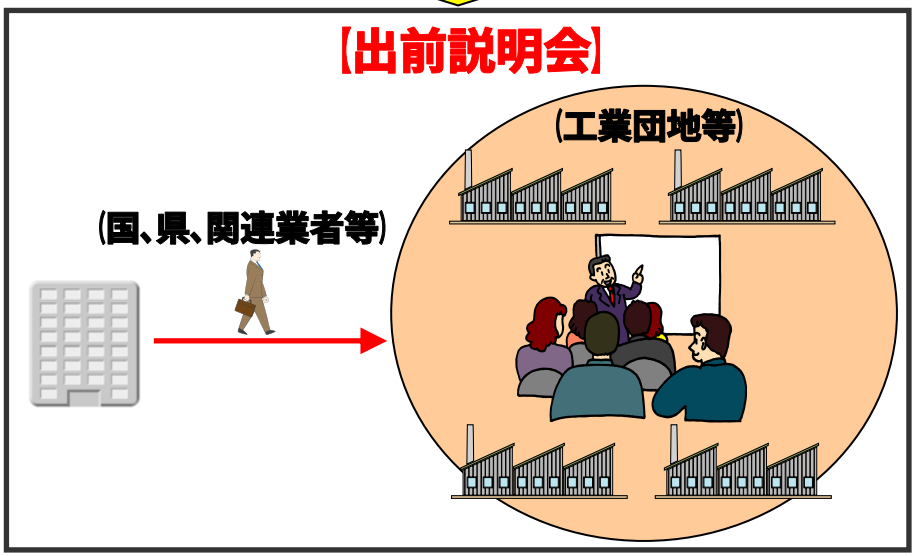


注:自地域港湾利用率に内航フィーダーの利用は含まない。
資料:平成15年度全国輸出入コンテナ貨物流動調査より作成

【資料－2】　出前説明会実施イメージ

**工業団地等の荷主から近い場所で説明会を行うことによって、
荷主にとって訪れやすい説明会になり、潜在的な荷主を発掘する。**





○出前説明会の内容

東北港湾の利用によるメリットを公開
転換（成功）事例集　（提言1-2）等を用いて説明。

○説明会の体制

・戦略チームが主体となって行う。
・知識、経験豊富な実務者も立ち会う。

・公的機関が加わることで信頼度がアップ
・出席者からの質問等に対応
・説明会後のフォローアップが円滑化

【資料－3】 開催場所案内図


国見IC
桑折町
国見町
大笹生IC（仮称）
福島飯坂IC
伊達市
福島JCT（仮称）
福島市
福島
福島西IC
飯野町
二本松IC
大玉村
本宮市
本宮IC
※市町村区分
福島工業団地
保原町
日東加工
トステム
福島市東部勤労者研修センター
岡島字段橋10－4
清水産業
用貿精工社
加藤鉄工
栗栄商会
日伸成器
トーワテクノス
渡辺鋼材
サンヨーインダストリー
エイブリイトッパン
伊達郡
保原町高成田
ナノックス
エフ・シー・シー
ジーエルサイエンス
第一印刷
G.S
G.S
県道福島保原線
国道4号線
阿武隈川
卍文知摺観音
東部支所
福島銀行
115号線
相馬市
松川
信夫山
市役所
福島市渡利